

納入事例



温浴施設



水沢温泉館 様

施設概要

所在地：山形県西村山郡西川町水沢2304

改修実績：2024年5月

企画立案：株式会社スマート・リソース



お客様の声



山形県西川町
町長
菅野 大志 様

「自治体のニーズに非常に合致」

山形県西川町が保有する当施設は「サウナでとこの町」をキャッチフレーズに2023年4月にリニューアルオープンしました。リニューアルによって施設は充実したものの、ボイラ等の給湯熱源は開業時のものを20年以上使い続けており、老朽化によるメンテ費用の増加に加えて2台あるボイラの片方は故障がちでいつ停止してもおかしくない状況に頭を悩ませていました。そんな中、福井県の㈱福邦銀行から紹介頂いた㈱スマート・リソースからヒートポンプ給湯機をメインにし、ボイラをサブにするハイブリッド化の提案を受けました。財政負担削減と二酸化炭素排出量削減の両立という現代の自治体のニーズに非常に合致した提案内容から真剣に導入検討していましたが、やはり自治体ですので予算にも制限があります。導入の仕方について両者でディスカッションを重ね、結果、ヒートポンプ式を「企業版ふるさと納税」の物納制度を利用して寄付頂けるという特別な形での導入となりました。実際の導入に際して非常に助かったのは通常のボイラ交換では他社から1~2ヶ月の休館日が必要と言われていたのに、今回の改修では㈱スマート・リソースのノウハウを活用して休館日無しでの導入が実現できたことです。導入した後は重油の購入量が大幅に削減され、そのコスト削減効果は体感できるレベルです。また、重油の減少に伴って二酸化炭素の排出量も順調に減っています。好事例となりましたがこれも西川町のスローガンとして職員全体に浸透している「私の仕事じゃないと言わない!!」という当事者意識が役職や部署の垣根を越えて本件を推進させたのだと思います。現在は㈱スマート・リソースと一緒に西川町全体の二酸化炭素削減計画の作成にも取り組んでおり、その知見に期待しています。



導入システム

【給湯】

三菱重工サーマルシステムズ(株)製

業務用CO2給湯機 キュートン

貯湯槽

ボイラ

